

全国胃癌登録データコード説明書
EMR/ESD 症例登録
(第 3.0 版)

2013 年 3 月

日本胃癌学会・登録委員会編

はじめに

この全国胃癌登録データコード説明書には、2013年に行われる日本胃癌学会の全国胃癌登録のうち、2006年 EMR/ESD 症例の登録で使用する、登録項目、データコードとその意義が記載してあります。症例の登録から全国登録用データの作成までをサポートする登録ソフトが日本胃癌学会 HP (<http://www.jgca.jp/index.html>) に用意されていますので、実際の登録作業はこのソフトを用いて行って下さい。

ご不明な点は、下記の「日本胃癌学会・登録委員会事務局」までお問い合わせ下さい。

2013年3月

日本胃癌学会・登録委員会
委員長 片井 均

日本胃癌学会・登録委員会事務局（登録センター）
新潟大学医歯学総合病院医療情報部
赤澤 宏平
TEL 025-227-2471
FAX 025-227-0850
E-Mail akazawa@med.niigata-u.ac.jp

データ入力画面

EMR_ESD症例登録システム2006

作成日：更新日： Record Status: 0/0【All:0Records】

新規 検索 削除 全レコード エクセル書き出し エクセル取込 入力 一覧 MENU

年度 ① 症例番号 ② 連結番号 ③

登録施設名 ④ 診療科科名 ⑤

患者氏名	⑥	性	⑦ M F	ID番号	⑧	生年月日	⑨	年齢	⑩
内視鏡切除施行日	⑪	内視鏡切除施行時年齢	⑫						
生死・死因	⑬		⑭						
再発	⑮ あ なし	⑯		⑰		⑱			
*局所再発は、組織学的に確認された内視鏡切除痕跡部のがんとする									
異時性多発胃癌	⑲ あ なし	⑳		㉑					
*異時性多発胃癌は、登録病変より1年以後に発生した内視鏡切除痕跡部以外のがんとする									
	㉒	生存期間	㉓	日数	㉔	生存月数	㉕	ヶ月	

*病変が多発している場合は、深達度のより深い病変、より大きい病変を1つ登録してください。

当該病変の治療歴	㉖									
胃の3領域区分	㉗	*注	胃壁の断面区分	㉘	*注					
胃の状態	㉙ *注									
内視鏡切除方法	㉚ ㉛									
切除数	㉜ *注									
偶発症	出血による緊急手術			㉞ あ なし	穿孔による緊急手術			㉟ あ なし		
最終診断	組織型	㉠	腫瘍径	㉡ (mm)	肉眼型	㉢	深達度	㉣		
	リンパ管侵襲	㉤	静脈侵襲	㉥		ULの有無	㉦			
	水平断端	㉧	垂直断端	㉨						
後治療	㉩ *後治療は、内視鏡切除所見によって内視鏡切除施行後6ヶ月以内に施行された追加治療とする									

100 ブラウズ

全国胃癌登録（EMR/ESD 症例登録）データの定義と意味

項目名、データコードとその定義を以下にまとめました。

入力項目の分類と定義は、1999年刊行の胃癌取扱い規約第13版（日本胃癌学会編）を参照して下さい。
登録は、平成18年（2006年）1月から12月までに内視鏡切除が行われたすべての胃癌症例を対象とします。
多発病変の場合は主病変（深達度のより深い病変、より大きい病変）に関するデータを入力してください。

項目	説明
1 年度	登録する症例の西暦年（4桁）
2 症例番号	年度ファイル内における症例番号
3 連結番号	登録データの連結匿名化に用いる番号（年度＋症例番号で自動化）
4 登録施設名	初期設定時に登録した施設名が表示される
5 診療科科名	初期設定時に登録した診療科名が表示される
6 患者指名	登録ソフトに入力しても、全国登録エクセルデータには書き出されない
7 性	M 男 F 女
8 ID	患者ID番号で、全国登録エクセルデータでは“XXXXXX”と出力される
9 生年月日	“2006/3/24”などの日付型データの形式で入力 登録ソフトに入力しても、全国登録エクセルデータには書き出されない
10 年齢	生年月日より自動的に計算される
11 内視鏡切除施行日	“2006/3/24”などの日付型データの形式で入力
12 内視鏡切除施行時年齢	生年月日と内視鏡切除施行日より自動的に計算される
13 生死	A 生存中 D 死亡 →死因(14)を入力
14 死因（死亡の場合） （生死がA生存中の場合は エラーチェック対象外）	G 原病死 C 他癌死 O 他病死 U 不明 Z 手術関連
15 再発 （異時性多発胃癌は、 再発には含めない。 また、異時性多発胃癌は、 調査項目には含まれない）	あり →再発種類(16)を入力 →再発年月日(17)を入力 →再発に対する治療(18)を入力 なし
16 再発種類 （局所再発は、 組織学的に確認された 内視鏡切除瘢痕部のがんとする）	H 血行再発（肝・肺・骨） L 局所再発 N リンパ節再発 P 腹膜 U 不明
17 再発年月日	“2006/3/24”などの日付型データの形式で入力

項目		説明
18	再発に対する治療	なし 外科的胃切除 再内視鏡切除 その他
19	異時性多発胃癌	あり →異時性多発胃癌確認年月日 (20) を入力 →異時性多発胃癌治療 (21) を入力 なし
20	異時性多発胃癌確認年月日	"2006/3/24" などの日付型データの形式で入力
21	異時性多発胃癌治療	なし 外科的胃切除 再内視鏡切除 その他
22	最終生存年月日	死亡例では死亡年月日
23	生存期間	手術年月日と最終生存年月日より自動的に計算される "X年Xヶ月"として表示される
24	日数	生存期間を日数で自動表示
25	生存月数	生存期間を月数で自動表示
26	当該病変の治療歴	初発 治療後(内視鏡切除, Laser, Argon Plasma Coagulation, 外科的局所切除など, いかなる治療歴も含む)
27	胃の3領域区分 (複数にまたがる場合は 主な区分一つのみを入力)	U 胃上部 M 胃中部 L 胃下部
28	胃壁の断面区分 (複数にまたがる場合は 主な区分一つのみを入力)	L Less G Gre A Ant P Post
29	胃の状態	N 通常胃 (内視鏡切除のみの既往を含む) R 残胃 (局所切除, 幽門側胃切除, 幽門保存胃切除, 噴門側胃切除など外科的胃切除後の胃) T 胃管
30	内視鏡切除方法	ESD 病変周囲の粘膜切開を行った切除。粘膜切開後にスネアにて病変節もした場合を含む EMR strip biopsy, EMRC など粘膜切開を行わずにスネアなどにて切除したもの 他 直接入力
31	切除数	一括切除 分割切除
32	偶発症 _ 出血による緊急手術	あり なし
33	偶発症 _ 穿孔による緊急手術	あり なし

項目		説明
34	最終診断 _ 組織型 (混在型であった場合は 優位な組織型一つを入力)	pap tub1 tub2 por sig muc 判定不能 他(直接入力)
35	最終診断 _ 腫瘍径	最大径を記載
36	最終診断 _ 肉眼型	I IIa IIb IIc IIa + IIc III 他(直接入力)
37	最終診断 _ 深達度	M SM1 SM2 (SM2 以深を含む) 判定不能 他(直接入力)
38	最終診断 _ リンパ管侵襲	ly(-) ly(+) 判定不能
39	最終診断 _ 静脈侵襲	v(-) v(+) 判定不能
40	最終診断 _ UL の有無	UL(-) UL(+) 判定不能
41	最終診断 _ 水平断端 (分割切除では, HM1 または HMX とする)	HM0 HM1 HMX
42	最終診断 _ 垂直断端	VM0 VM1 VMX
43	後治療 (後治療は、 内視鏡切除切除所見によって 内視鏡切除施行後 6 ヶ月以内に 施行された追加治療とする)	なし 外科的胃切除 再内視鏡切除 焼灼術 (Argon Plasma Coagulation(APC), Photodynamic Therapy(PDT), Laser, マイクロウェーブなど) 他(直接入力)

※ 番号に色のついている項目はエラーチェック項目です。

提出用データの EXCEL 列と項目 一覧

EXCEL 列	入力欄	項目
A	4	登録施設名
B		登録施設名英語表記
C	1	年度
D	2	症例番号
E	3	連結番号
F	8	ID
G	7	性
H	13	生死
I	14	死因
J	15	再発
K	16	再発種類
L	17	再発年月日
M	18	再発に対する治療
N	19	異時性多発胃癌
O	20	異時性多発胃癌 _ 確認年月日
P	21	異時性多発胃癌 _ 治療
Q	22	最終生存年月日
R	11	内視鏡切除施行日
S	12	内視鏡切除施行時年齢
T	26	当該病変の治療歴
U	27	胃の3領域区分
V	28	胃壁の断面区分
W	29	胃の状態
X	30	内視鏡切除方法
Y	31	切除数
Z	32	出血による緊急手術
AA	33	穿孔による緊急手術
AB	34	組織型
AC	35	腫瘍径
AD	36	肉眼型
AE	37	深達度
AF	38	リンパ管侵襲
AG	39	静脈侵襲
AH	40	ULの有無
AI	41	水平断端
AJ	42	垂直断端
AK	43	後治療

全国胃癌登録データコード説明書
EMR/ESD 症例登録 (第 3.0 版)

胃癌取扱い規約・第 13 版対応
2013 年 3 月刊行 日本胃癌学会・登録委員会編

委員長	片井 均	国立がん研究センター中央病院 胃外科
委員	赤澤宏平	新潟大学医歯学総合病院 医療情報部
(五十音順)	磯部 陽	国立病院機構東京医療センター 外科
	小田一郎	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
	小野裕之	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
	瀬戸泰之	東京大学 消化管外科
	田辺 聡	北里大学東病院 消化器内科
	辻谷俊一	国立国際医療研究センター 臨床研究センター
	梨本 篤	新潟県立がんセンター新潟病院 外科
	布部創也	がん研究会有明病院 消化器外科
	深川剛生	国立がん研究センター中央病院 胃外科
	古河 洋	近畿大学医学部 上部消化管外科
	宮代 勲	大阪府立成人病センター がん予防情報センター 兼 消化器外科

日本胃癌学会・登録委員会事務局 (登録センター)
新潟大学医歯学総合病院医療情報部
赤澤 宏平
TEL 025-227-2471
FAX 025-227-0850
E-Mail akazawa@med.niigata-u.ac.jp